

令和3年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	5	岡谷健康福祉施設(ロマネット)	
指定管理者	名称	(株)やまびこスケートの森	指定期間	H31.4.1~R5.3.31
料金形態	形態	利用料金制	指定管理料	- 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の利用許可、施設利用料の徴収、自主事業の実施			
施設担当課	健康推進課			

1 施設担当課によるモニタリングの実績

○施設訪問

- 施設訪問の頻度

▼より選択

月に数回

- 施設訪問の際に行った内容

▼より選択

情報交換、意見交換	<input type="radio"/>
施設管理状況の確認	<input type="radio"/>
施設の安全点検(危険箇所の把握等)	<input type="radio"/>
業務指導、改善要求	<input type="radio"/>

○事業報告書

- 報告書の提出を求めている頻度

▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報(事業報告書)
	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>

●モニタリングの結果

- モニタリングで把握した課題

令和2年度に比べ入館者は増加し売上は増加傾向にあるも、施設老朽化に伴う修繕費が多額であることから収益を圧迫している。中長期的な今後の施設のあり方について早急に結論付ける必要がある。常勤館長が不在の状態となっている。

- 指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

常勤館長が不在となっているため、安全・安心な施設運営のために常勤館長の確保に努められたい。

- 業務指導、改善要求への対応状況

▼より選択

内容	チェック
令和4年より館長に西田浩紀氏就任	<input type="radio"/>

2 施設担当課としての評価

○ 実績評価

・ 事業報告書各項目の採点 (70点)

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	5	5	「キープクリーン」、「キープスマイル」を目標に掲げどの施設にも負けない清潔さを目標とし、日常清掃業務の徹底ができています。
経費縮減	4	3	光熱水費の価格が上昇傾向であるため、節水対策等を引き続き努めていただきたい。
職員の配置	4	3	常勤館長を確保に努められるとともに、年齢構成等に配慮した中長期的な視点で配置していただきたい。(R4年改善済み)
有資格者等の配置	5	5	
職員研修の実施	3	3	新任者教育研修、消防訓練並びに緊急地震速報発令時訓練の実施等適切に研修が行われている。
施設の維持管理	5	4	日常点検、月次点検などの施設点検をより徹底していただきたい。
住民の平等利用の確保対策	4	4	
サービス向上対策	5	4	
利用者の要望の把握及びその実現対策	4	4	アンケートを実施し、利用者の意見を聞き取りできている。
自主事業の実施	3	2	コロナ禍で実施できていない事業もあったが、食事処やまびことで入浴と食事券をセットで事業を実施した。
地域、他施設との連携	4	3	
施設の運営	4	4	
個人情報保護に向けた取り組み	5	5	感染症対策として利用者カードの管理が必要となるため、適正な管理に努めていただきたい。
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	4	市と連携の上、防犯対策に適確に活用いただきたい。
合計	59	53	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載(採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す)すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるものの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

・ 出納状況 (4点)

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・ 事務事業評価 (10点)

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点
施設稼働率	↑	2
年間利用者数、件数	↑	2
1日あたり利用者数、件数	↑	2
施設使用料年間収入額	↑	2
活動一単位あたりコスト		
合計点	8	

有効性評価	標準
-------	----

増	: 2点
維持	: 1点
減	: 0点

・ 評価する事項

令和2年度同様コロナ禍での施設運営であったが、各種イベント・サービス(シニアデーやファミリーデー、LINE活用)に注力し前年度に比較し38,033人(無料利用者除く)、24.3%の増の194,418人となった。引き続き入館者数の確保に向けて更なるサービス向上に努めていただきたい。

・ 改善が必要だと考える事項

施設老朽化に伴う修繕費用が引き続き高額であるため、収益を圧迫している現状。光熱水費に関しても値上げが続いているが、可能な限り経費削減に取り組んで頂きたい。入館者増加に向け各種イベント・サービスを講じて頂いているが、引き続き入館者数の維持・向上に向けて、更なるサービス向上に努めていただきたい。

・ 事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	特になし
未実施の理由	

・ 3つの選定基準による評価 (16点)

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	普通	1
	平等利用の確保対策の充実度	普通	1
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度 (利用者数・件数、使用料収入)	普通	1
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	普通	1
	経営ノウハウの活用度	普通	1
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	普通	1
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	普通	1
合計点			8

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

令和3年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	5	岡谷健康福祉施設(ロマネット)	
指定管理者	名称	(株)やまびこスケートの森	指定期間	H31.4.1~R5.3.31
料金形態	形態	利用料金制	指定管理料	- 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の利用許可、施設利用料の徴収、自主事業の実施			
施設担当課	健康推進課			

1 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象 *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	元年度	2年度	3年度	4年度(予算)
① 施設稼働率	0.0%	0.0%	0.0%	
年間開設日数(日)	314	269	314	315
1日の開設時間(時間)	16	16	16	16
年間利用可能時間(時間)	5,024	4,304	5,024	5,040
年間利用実績(時間)				
② 年間利用者数(人)	269,381	157,092	195,205	201,000
有料利用者数	267,449	156,385	194,418	200,000
無料利用者数	1,932	707	787	1,000
減免措置者数				
③ 年間利用件数(件)	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	857.9	584.0	621.7	638.1
⑤ 施設利用状況の説明				

2 コストの推移

*この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位:円]

区分	元年度	2年度	3年度	4年度(予算)
① 直接事業費	6,882,517	49,133,709	31,812,353	5,941,000
経常経費	779,437	779,709	761,971	841,000
臨時的経費	6,103,080	48,354,000	31,050,382	5,100,000
*臨時的経費の説明				

区分	元年度	2年度	3年度	4年度(予算)
② 人件費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
正規職員の人数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
③ 合計コスト(①+②)	8,482,517	50,733,709	33,412,353	7,541,000
前年度比		598.1%	65.9%	22.6%
財源内訳				
一般財源	8,091,245	50,374,229	13,051,553	7,141,000
特定財源	391,272	359,480	20,360,800	400,000
*特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額				
⑤ 年間減免措置額				
⑥ 受益者負担割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	9	15	12	
前年度比		171.5%	79.9%	
⑧ コストに関する補足説明				

3 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定時期	未定
内容	未定		

4 施設の維持管理コスト

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
修繕料		891,000	891,000	
保険料	32,871		32,871	
賃借料	729,100		729,100	
健康福祉施設改修工事		2,255,000	2,255,000	男女ろ過機ろ材交換、温泉水配管洗浄作業
健康福祉施設感染症対策工事)		2,530,000	2,530,000	ロマネット自動水栓改修工事
負担金及び補助金		25,374,382	25,374,382	
			0	
合計	761,971	31,050,382	31,812,353	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.05	0.15	0.20	人
合計	400,000	1,200,000	1,600,000	円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
財産使用料	250,800		250,800	
広告料収入	110,000		110,000	
マスク売却代	6,100		6,100	
			0	
			0	
			0	
合計	366,900	0	366,900	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	795,071	32,250,382	33,045,453